

いい、暮らし。まつやま

特集 松山市「幸せ実感」トピックス

本市の魅力は、集約された都市機能と豊かな自然です。さらに小説『坊っちゃん』で知られるような文学の薫りとお遍路文化が培ったおせっかいの心など、いろんな良さが混ざり合う“いい、加減。”なまちです。このほど日経BP社による「シティブランド・ランキングー住んでみたい自治体編ー」中四国ブロック1位にも輝くなど、暮らしやすさが大きな魅力です。

幸せな「暮らし」

居住・商業・観光などの都市機能がコンパクトにまとまっているのが特長。通勤・通学にかかる時間で愛媛県は全国で最も短く20分。これは東京の約半分です。また民営賃貸住宅の家賃は県庁所在市で最も安く、物価も7番目に低いため、生活にかかるコストが低く、ゆとりのある暮らしを実現できます。



市民の足「路面電車」

幸せな「まちづくり」

市内121の企業・団体と「イクボス宣言」を行っています。結婚や出産、家事・育児との仕事の両立や女性のさらなる就労機会を創出するための取り組みや、中央商店街の空き店舗スペースを活用したまちなか子育て・市民交流センター（愛称＝てくるん）を整備するなど、「オール松山」でワーク・ライフ・バランスを推進しています。



平成28年に来館者50万人を達成した「てくるん」

幸せな「食」

松山の郷土料理の特徴は「甘め」の味付け。かつて砂糖が高級品だった時代、おもてなしの心から甘い味付けの食事を提供したことが始まりといわれています。

またタイを丸ごと1匹ご飯と炊き込んだ「北条鯛めし」は「愛媛県に旅した人が選ぶご当地グルメ・旅めしランキング(2014年)」第1位の郷土料理です。



見た目も豪華「北条鯛めし」

幸せな「観光」

「古事記」「日本書紀」にも登場する日本最古の温泉・道後温泉は「おんな一人旅に人気の温泉地ランキング」で3年連続全国1位となるなど松山を代表する観光地の一つ。平成26年からはさまざまなアーティストとともに、歴史とアートを融合させたイベントを展開しています。



平成26年に改築120年を迎えた「道後温泉本館」

全国へ本市の多彩な魅力を発信する 新たなプロモーション映像

finding MATSUYAMA
ファインディング まつやま



「自然・情景」「観光名所・施設」「文化」「食」「季節のイベント」「暮らし」の6つをテーマに、松山の多彩な魅力を全国の人にPRするため、ドローンを活用した動画を制作しました。

☎シティプロモーション推進課 ☎948-6707 ・ FAX934-2578

松山の魅力を凝縮したプロモーション映像

■マッツとヤンマとモブリさん1・2

「いい、加減。まつやま」を合言葉に繰り広げられる冒険活劇アニメーション。



■移住お遍路 Moving☆5

遍路姿で全国を歩き、理想の移住地を求め旅する5人組を描いたロードムービー。



映像は全てシティプロモーション特設サイト「いい、加減。まつやま」<https://www.dandanmatsuyama.com/>でご覧いただけます。



二次元コード